

第25回 花巻市景況調査結果

(平成 28 年 4 月～6 月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100 社を対象として 4 半期ごとに調査を実施。今回の回収率は 96%。

DI 値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI 値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- ▶ 「業況判断DI 全産業平均 7.5 ポイント改善」
- ▶ 「売上額DI 24.8 ポイント改善」

業況判断DI ▲26.9 (全国平均▲19.5)

花巻市の業況判断DIは、今期全産業平均でマイナス幅が 7.5 ポイント縮小した。(▲34.4→▲26.9) 昨期大幅な悪化を示したが、今期やや回復した。

業種別に見ると、建設業が 40 ポイントマイナス幅が縮小し (▲40.0→0) 大きく改善しており、全産業平均を押し上げている。

来期予想は、卸売業が横ばいを予想しているが、その他業種は悪化を予想している。

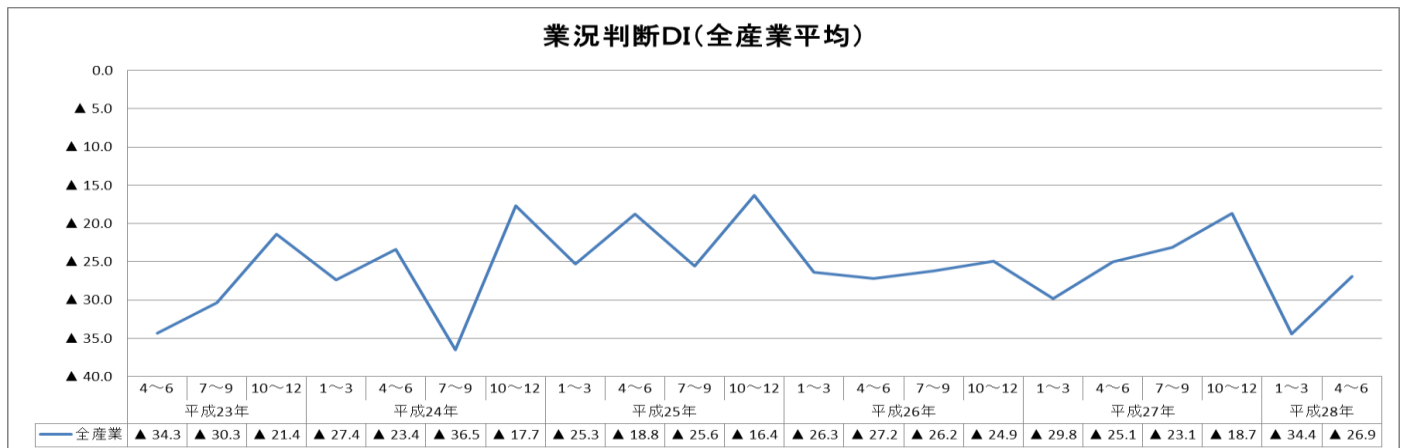
全国の調査結果では、全産業平均の業況判断が 1.4 ポイント減 (▲18.1→▲19.5) となり、2 期連続で低下している。

全国の地域別状況では、北海道、東北、中部でわずかに好転し、関東をはじめその他地域は悪化している。

業種別に全国値と比較すると、当市の卸売業、小売業、サービス業が 10 ポイント以上低い水準となっている。

業況判断(前期比)	年	平成23年			平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年		前期増減	来期予想					
		4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6							
製造業		▲11.1	▲33.3	▲27.8	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲22.2	▲16.7	↗	5.6	▲27.8
建設業		▲40.0	▲20.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0	▲40.0	0.0	↗	40.0	▲25.0
卸売業		▲37.1	▲37.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲44.4	↘	▲11.1	▲44.4
小売業		▲55.6	▲22.2	▲51.4	▲48.6	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲42.9	▲60.0	▲37.1	▲37.1	▲42.9	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲40.0	▲48.6	▲40.0	↗	8.6	▲45.7
サービス業		▲27.8	▲38.9	▲16.7	▲33.3	0.0	▲27.8	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	16.7	▲5.6	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲22.2	▲5.6	▲27.8	▲33.3	↘	▲5.6	▲44.4
全産業		▲34.3	▲30.3	▲21.4	▲27.4	▲23.4	▲36.5	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	▲16.4	▲26.3	▲27.2	▲26.2	▲24.9	▲29.8	▲25.1	▲23.1	▲18.7	▲34.4	▲26.9	↗	7.5	▲37.5

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



売上額DI ▲23.4（全国平均▲19.3）

売上額DIは、全産業平均で24.8ポイントマイナス幅が縮小した(▲48.1→▲23.4)。

業種別に見ても、製造業を除く全ての業種でマイナス幅が縮小しており、特に建設業が65ポイントマイナス幅が縮小し(▲50.0→15.0)著しい改善を示しているほか、卸売業も44.4ポイントマイナス幅が縮小し、大きな改善を示している。(▲55.6→▲11.1)

製造業は3期連続でマイナス幅が拡大し、平成23年7～9月期以来の▲44.4を示した。

来期予想では、製造業が改善を予想しているが、他の業種は全て悪化を予想している。

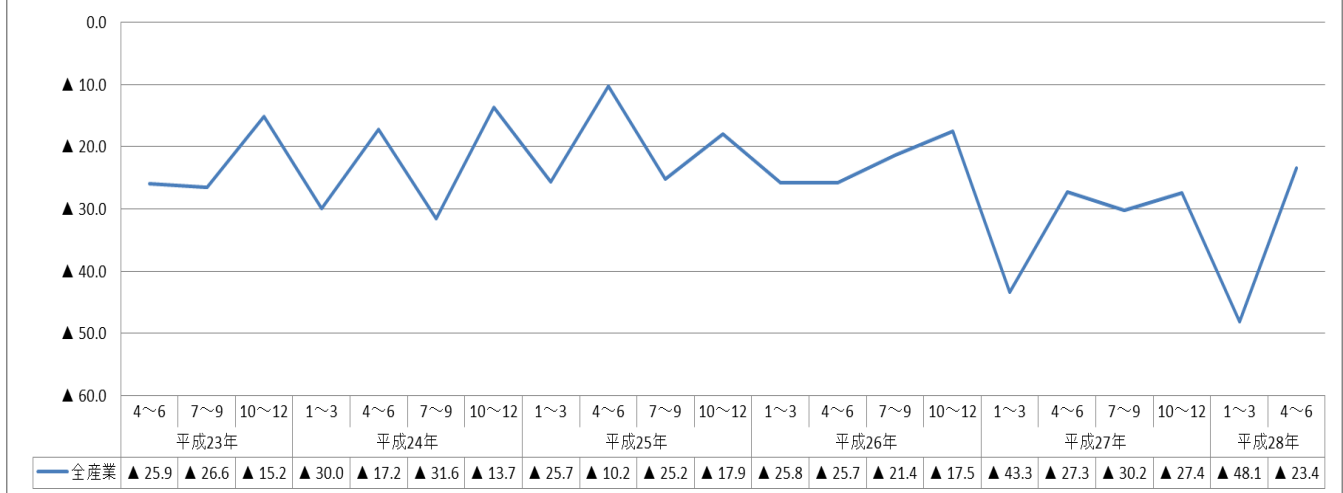
全国の調査結果では、全産業平均1.8ポイントマイナス幅が拡大(▲17.5→▲19.3)している。業種別に見ても製造業、非製造業いずれもわずかにマイナス幅が拡大している。

業種別に全国値と比較すると、本市製造業が28.7ポイント(全国▲15.7 本市▲44.4)、小売業が15.2ポイント(全国▲27.7 本市▲42.9)低い状況となっている。

年 月期	平成23年			平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年		前期増減	来期予想				
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6						
製造業	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲27.8	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	0.0	▲5.6	0.0	0.0	11.1	▲33.3	▲5.6	▲38.9	▲22.2	▲27.8	▲44.4	▲16.7	▲27.8
建設業	▲20.0	10.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0	5.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	▲50.0	15.0	▲65.0	▲5.0
卸売業	▲48.6	▲42.9	22.2	▲33.3	▲11.1	▲44.4	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲55.6	▲11.1	▲44.4	▲55.6
小売業	▲11.1	▲22.2	▲48.6	▲51.4	▲54.3	▲48.6	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	▲45.7	▲68.6	▲51.4	▲28.6	▲48.6	▲57.1	▲48.6	▲62.9	▲54.3	▲57.1	▲42.9	▲14.3	▲48.6
サービス業	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲27.8	16.7	▲22.2	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	5.6	▲5.6	▲27.8	▲50.0	▲16.7	▲55.6	▲38.9	▲11.1	▲11.1	▲50.0	▲33.3	▲16.7	▲44.4
全産業	▲25.9	▲26.6	▲15.2	▲30.0	▲17.2	▲31.6	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	▲17.9	▲25.8	▲25.7	▲21.4	▲17.5	▲43.3	▲27.3	▲30.2	▲27.4	▲48.1	▲23.4	▲24.8	▲36.3

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

売上額DI(全産業平均)



経常利益DI ▲35.1 (全国平均▲24.1)

経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が6.3ポイント拡大(▲28.7→▲35.1)した。

業種別では、製造業は16.7ポイント悪化、建設業は15.0ポイント悪化している。卸売業、小売業、サービス業は横ばいである。

来期予想は、建設業、小売業で改善を予想している。卸売業は悪化、その他業種は横ばいを予想している。

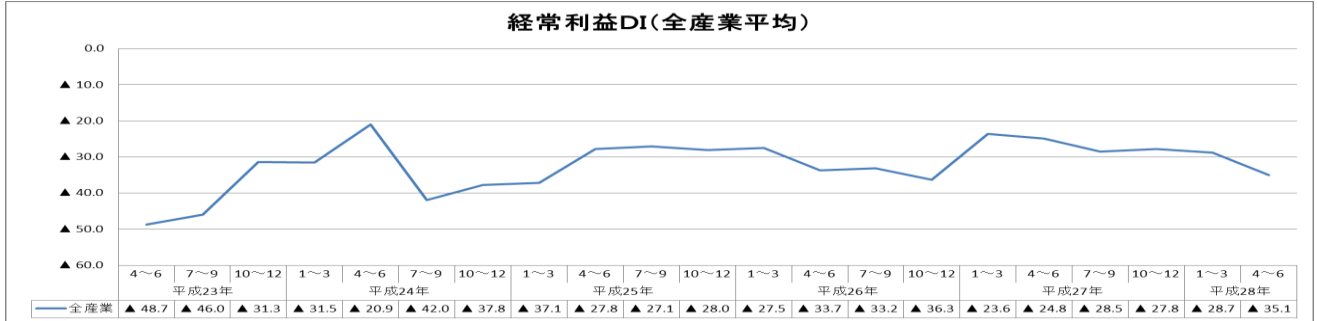
全国値では、経常利益DI前期差1.5ポイント増(▲25.6→▲24.1)でほぼ横ばいである。

経常利益DI(前年同期比)

年 月期	平成23年			平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年		前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6							
製造業	▲55.6	▲50.0	▲33.3	▲11.1	▲38.9	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲11.1	▲27.8	↘	▲16.7	▲27.8
建設業	▲45.0	▲40.0	▲30.0	▲20.0	5.0	▲25.0	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲25.0	▲25.0	0.0	5.0	▲5.0	0.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲35.0	↘	▲15.0	▲25.0
卸売業	▲37.1	▲45.7	▲11.1	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲22.2	▲22.2	▲22.2	→	0.0	▲33.3
小売業	▲55.6	▲44.4	▲60.0	▲54.3	▲48.6	▲57.1	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲51.4	▲62.9	▲48.6	▲60.0	▲45.7	▲48.6	▲54.3	▲51.4	▲51.4	▲51.4	→	0.0	▲34.3
サービス業	▲50.0	▲50.0	▲22.2	▲38.9	▲11.1	▲38.9	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	5.6	0.0	▲38.9	▲44.4	▲44.4	▲38.9	▲33.3	▲27.8	▲38.9	▲38.9	▲38.9	→	0.0	▲38.9
全産業	▲48.7	▲46.0	▲31.3	▲31.5	▲20.9	▲42.0	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	▲28.0	▲27.5	▲33.7	▲33.2	▲36.3	▲23.6	▲24.8	▲28.5	▲27.8	▲28.7	▲35.1	↘	▲6.3	▲31.9

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

経常利益DI(全産業平均)



資金繰りDI ▲22.5 (全国平均▲13.9)

全産業平均で5.6ポイントマイナス幅が縮小(▲28.1→▲22.5)した。

業種別に見ると、小売業、サービス業は改善、製造業は悪化を示している。

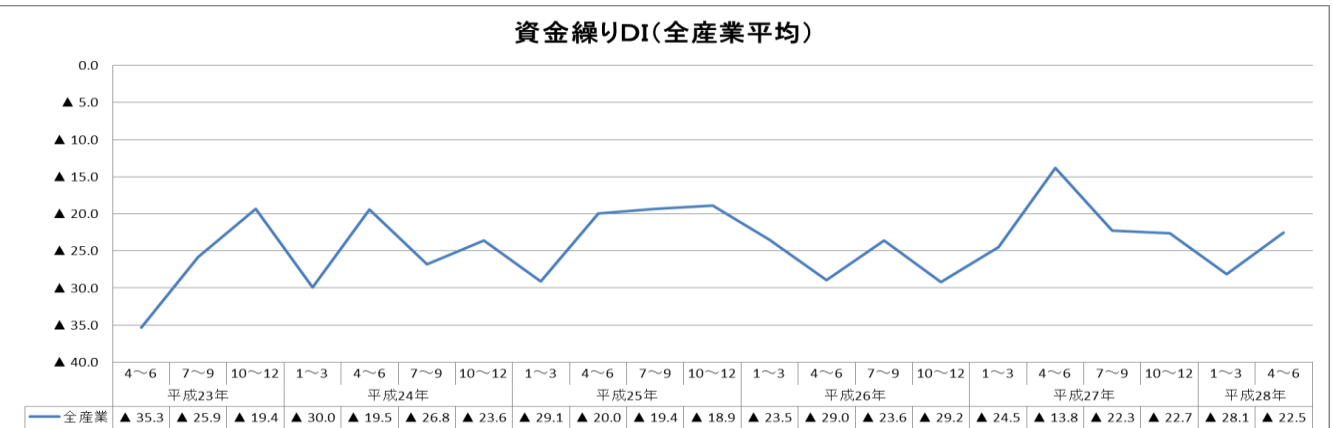
来期予想では、製造、卸売、サービス業は悪化を予想しており、建設、小売業は改善を見込んでいる。全国値では、全業種平均前期差0.1ポイントマイナスとほぼ横ばいとなっている。

資金繰りDI(前期比)

年 月期	平成23年			平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年		前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6							
製造業	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲22.2	▲11.1	▲16.7	↘	▲5.6	▲22.2
建設業	▲45.0	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲10.0	▲15.0	▲20.0	▲20.0	→	0.0	0.0
卸売業	▲37.1	▲37.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲33.3	▲44.4	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	▲22.2	▲22.2	→	0.0	▲33.3
小売業	▲44.4	▲22.2	▲42.9	▲51.4	▲42.9	▲45.7	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	▲40.0	▲45.7	▲34.3	▲28.6	▲42.9	▲28.6	▲31.4	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲31.4	↗	11.4	▲25.7
サービス業	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	0.0	▲16.7	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	11.1	▲11.1	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲5.6	▲44.4	▲22.2	↗	22.2	▲44.4
全産業	▲35.3	▲25.9	▲19.4	▲30.0	▲19.5	▲26.8	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	▲18.9	▲23.5	▲29.0	▲23.6	▲29.2	▲24.5	▲13.8	▲22.3	▲22.7	▲28.1	▲22.5	↗	5.6	▲25.1

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

資金繰りDI(全産業平均)



■直面している経営上の問題点

建設業	1位	官公需要の停滞	21%	卸売業	1位	需要の停滞	28%
	2位	民間需要の停滞	19%		2位	人件費以外の経費増加	17%
	3位	材料価格の上昇 熟練技術者の確保難	11% 11%		2位	大企業進出による競争激化	17%
製造業	1位	需要の停滞	23%	サービス業	1位	需要の停滞	26%
	2位	原材料価格の上昇	20%		2位	利用者ニーズの変化	21%
	3位	生産設備の不足・老朽化	11%		3位	利用料金の低下・上昇難 新規参入業者の増加	11% 11%
小売業	1位	購買力の他地域流出	28%				
	2位	消費者ニーズの変化	16%				
	3位	大中型店との競争激化	12%				

- ・全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

	1位	2位	3位
建設業	官公需要の停滞	民間需要の停滞	従業員確保難
製造業	需要の停滞	製品ニーズの変化対応	生産設備の不足・老朽化
小売業	需要の停滞	大中型店との競争激化	購買力の他地域流出
卸売業	需要の停滞	大企業進出による競争激化	販売価格の低下・上昇難
サービス業	利用者ニーズの変化	需要の停滞	従業員の確保難

- ・地域別（東北）

	1位	2位	3位
建設業	民間需要の停滞	官公需要の停滞	材料価格の上昇
製造業	需要の停滞	生産設備の不足・老朽化	製品ニーズの変化対応
小売業	大中型店との競争激化	購買力の他地域流出	需要の停滞
卸売業	需要の停滞	販売単価の低下・上昇難	従業員の確保難
サービス業	需要の停滞	利用者ニーズの変化	従業員の確保難